

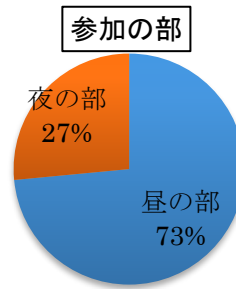
第15回「いっぺさ！鴨川シアター」アンケート結果

I. 上映作品・上映日時

「在宅看取りとグリーフケア」 平成29年9月27日（水）13:30～、18:30～の計2回

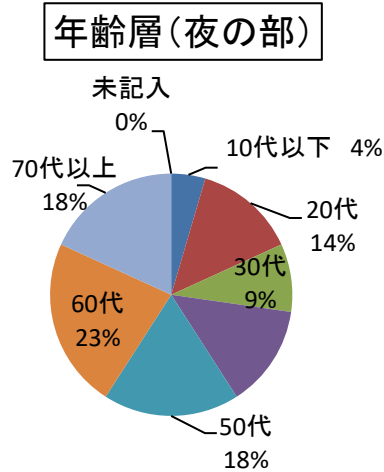
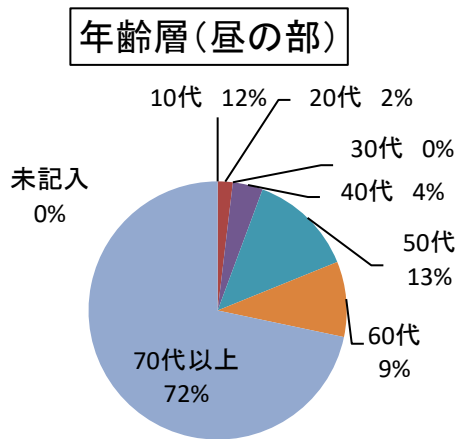
II. 来場者数

項目	人数
9/27（昼）	61名
9/27（夜）	22名
計	83名



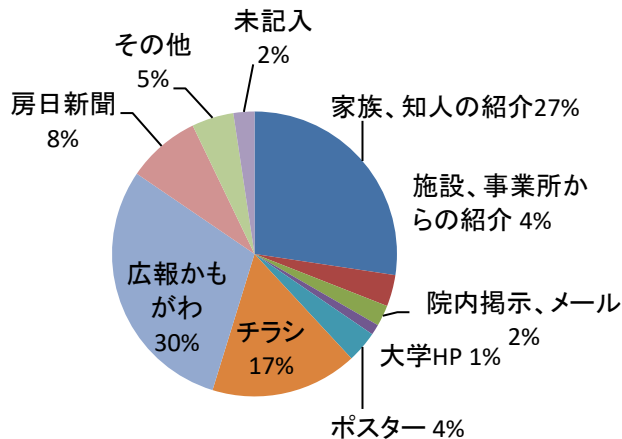
III. アンケート結果（集計数：昼の部 53名、夜の部 22名、合計 75名：回答率90%）

1. 年齢層・居住地



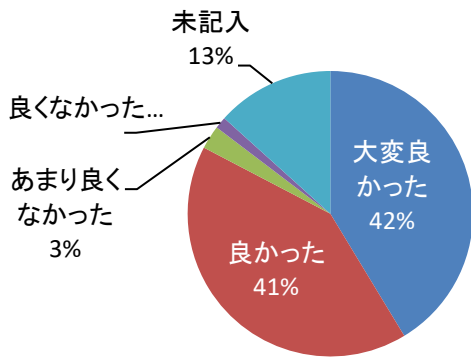
居住地	合計
鴨川市	63
南房総市	7
館山市	2
千葉市	2
船橋市	1
未記入	0
合計	75

2. 上映会を何で知ったか（昼夜合計：複数回答）



ポスター：大学1
アワーズ1、
亀田医療技術専門学校1
忘れた1
チラシ：小学校7、病院内1、前回1
その他：前回のいっぺさ1、
南房総広報誌1

3. 映画の内容（満足度）について



➤ 大変良かった・よかった理由

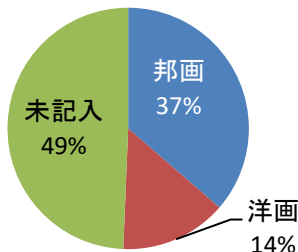
- ・ずっと見たかった。
- ・在宅終末期医療、山崎章郎先生に興味があった。
- ・介護（訪問）の仕事に生かしたい。
- ・参考になった（したい）。いずれ自分にもかかわること。誰にでも起こりうること。
- ・考えさせられた。私も似たような境遇で更に頑張ろうと思いました。私も近年に主人を亡くしている。
- ・グリーンケアという言葉を初めて聞きました。大切なことだと思いました。
- ・後半の話は、私には難しくて分かりにくかった。

➤ 良くなかった理由

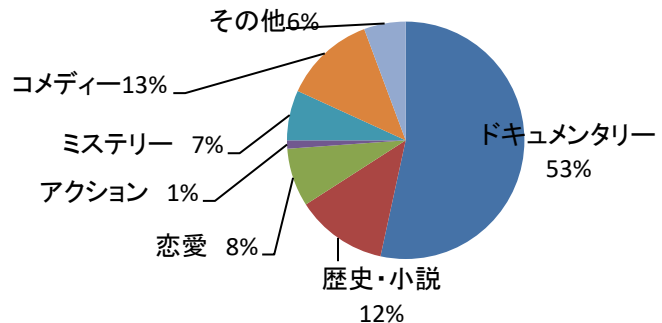
- ・いつまでも、めそめそは良くない。ハーレーダビッドソンは切り替えにいいと思う。
- ・（監督の講演）話が聞きづらい。何を言っているのか何をしゃべっているのかわからない。

4. 今後の希望

希望映画(昼夜合計:複数回答)



映画ジャンル(昼夜合計:複数回答)



5. 自由記載

<本編に関する感想>

- ・人は死んだら、たましいはどこに行くのだろう。(6歳)
- ・グリーンケア、考えさせられた。自分の人生の最後をよく考える機会になりました。とても考えさせられる時間になった。「死」とはだれもが経験することなのに、現実には起こると思えず過ごしています。映画を通して、生きている時の過ごし方、愛する人との別れ方を思い知らされました。本当に心温まる映画をありがとうございました。
- ・仕事に生かすことは明日からできますが、自分のことになったとき、本日の内容がよくわかるのかと思います。
- ・現在の自分と重なり、大変興味深く楽しみにしていた。実際映画を見て、とてもよかった。大変参考になった。
- ・大事な人を亡くした後の生きざまを見ることができて大変ためになった。これから家族とのかかわり方の学びになりました。
- ・胃ろうは病気ではない、という言葉が心に残りました。人間らしくという心で望みたいと思います。
- ・50歳、これから看取る役目、そして看取られる役目でもあるので、本日の映画はとてもためになりました。
- ・映画は良かった。監督の講演（グリーン・プロセス）が子どもの声で聞きづらく、とても残念です。もう少し話ははっきりするとよかった。子ども達の話し声を消す処理はできなかったのか？せつかくのお話なのに・・・。

<映画会に対して>

- ・これからも続けて下さるようお願いいたします。もっと上映回数を増やしてもらえると嬉しい。
- ・毎回楽しみにしています。次回も楽しみ。東京から移住して20年、映画館がないため映画会を本当に楽しみ。
- ・いつも自分を見つめるきっかけになっています。いつも考えさせられる映画を上映して下さい、ありがとうございます。
- ・地域に映画館がないので定期的に上映していただけると嬉しいです。夏休みに子どもと一緒に見られる映画、今年のミニオンズのような作品も助かります。
- ・今回のような終末期医療のドキュメンタリーをたくさん見たいです。また見に来ます。

<その他>

- ・裕福な家庭の人たちではなく、もっと現実にとらえて生活苦の人たちの行く先（介護施設とかの内容のもの）を見てみたいと思います。
- ・上映前の少し前に空調の調整（昼）、上映中のドア開閉が気になった。

以上